

関節リウマチの経過中，メトトレキサート 関連リンパ増殖性疾患を発症した1例

かわ 川 上 誠¹⁾ いけ 池 田 登²⁾

キーワード：関節リウマチ，MTX-LPD

要 旨

メトトレキサート (MTX) で治療されている関節リウマチ患者に MTX 関連リンパ増殖性疾患 (Methotrexate-associated Lymphoproliferative Disorder, MTX-LPD) が併発した症例を経験した。

症例は76歳女性の関節リウマチ (RA) 患者である。主訴は食欲不振。MTX は平成21年より9年間服用をしていた。

受診時には AST, ALT, LDH, CRP の上昇, および Alb の低下が認められていたため, 単純 CT 撮影を施行した。CT 所見は, 肝右葉に膿瘍様陰影を認めた。そこで, 専門病院へ紹介となった。

専門病院で肝生検検査が施行され, その結果, MTX-LPD の診断を得た。

関節リウマチ治療に広く用いられる MTX の副作用として, MTX-LPD は, 他の副作用同様, 見逃してはならないと改めて留意する必要がある。

症 例

患者 76歳, 女性。

主訴 食欲不振

現病歴 数十年来, 関節リウマチ治療を継続している。2017年7月, 食欲不振で, 同居している夫と外来を受診 (図1, 2)。

現症

血圧 102/73 mmHG 脈拍 75/min

SPO₂ 94% 体温 37.3℃

眼瞼結膜 貧血なし 眼球結膜 黄染なし

下肢 浮腫なし Pitting edema なし

メトトレキサート (MTX) を平成21年より内服入院時検査 (表1) AST, ALT, LDH, CRP の上昇, Alb の低下を認めた。単純 CT 撮影では, 肝右葉に膿瘍様所見を呈する陰影を認めた (図3)。

肝臓疾患専門病院へ紹介した。同病院にて肝生

Makoto KAWAKAMI et al.

1) JCHO 玉造病院リウマチ科 2) 同 整形外科

連絡先: 〒699-0293 松江市玉湯町湯町1-2

JCHO 玉造病院リウマチ科